

新潟県 医療法人宮仁会 猫山宮尾病院 様

導入システム PHS患者呼出システム(電子カルテ連携)

電子カルテ : 富士通 様



Introduction

猫山宮尾病院様は宝暦元年(1751年)、初代宮尾宗閑氏が新潟県北蒲原郡(現阿賀野市)大字猫山の地において医業開業後約180年を経て、昭和10年新潟市(現中央区)西大畑町に病院を設立、以後76年間、確実・安全・安心な医療サービス(膝関節、股関節外科の専門医療)を地域に提供しています。

平成20年11月1日、現在の鳥屋野潟南西部へ移転しました。

Solution

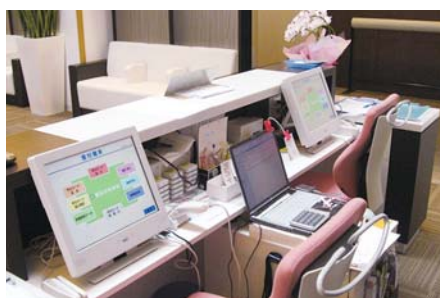
2008年11月患者様中心主義の観点から診察・検査までの待ち時間の質の向上をめざし、自由に過ごしていただくことを目的として「外来患者様診察誘導システム」を導入いただきました。

このシステムの導入により、静かで癒しの待ち、お名前を呼ばないプライバシー配慮、的確な呼び出し案内の実現をいただいております。

事務系PHS、ナースコール系PHSインフラを共用することでシステムの低減を図り導入していただきました(双峰通信工業(株)新潟市 販売・施工)。

2010年12月に電子カルテ導入でシステム連携し診察、検査、会計の呼出を導入当初以上の効率化が図られております。

外来患者150名超で、呼出カードを50台をご使用になり患者誘導をされております。



受付



落ち着いた待ちスペース



カッパ伝説のオブジェ



吹き抜けの待合と受付



会計呼出で支払い金額表示



OiNET-752呼出カード